

八戸西スマートインターチェンジの利用促進について

1. 八戸西スマートインターチェンジの概要

設置位置 東北縦貫自動車道八戸線と国道454号の交差部
接続形式 本線直結型
対象車種 ETC車載器を搭載した全車種
供用開始 平成31年3月23日(土)15時

2. 供用開始から今年6月末までの利用実績 (P2のグラフ参照)

- 全期間の「平均利用交通量」は600台/日。(計画交通量610台/日)。
- 車種別では、普通車・軽自動車全体が全体の約9割を占めている。
- 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全国に発出された令和2年4月から5月にかけての利用交通量が全期間の平均を押し下げたものの、令和2年7月から令和3年6月までの直近1年間の平均では630台/日となり、コロナ禍前の交通量まで戻ってきている状況。
- 「八戸自動車道月別通行台数」や「八戸市内の宿泊者数」の推移と同じような動きをしており、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているものと推察される。

3. 今後の利用促進方策

令和3年8月4日に開催された「八戸西スマートインターチェンジ地区協議会¹」において了承された取組内容は以下のとおり。

①案内誘導標識の追加設置等

案内標識の追加設置や路面への誘導線の表示などを実施予定。

②広報・ホームページ等への掲載

広報はちのへや市ホームページに利用状況や整備効果等を掲載済み。今後も随時掲載予定。

③外部向け市長講演でのPR

市長講演の中で当SICの概要や利便性などをPR。

④PRチラシ・PRポスター等の配布

観光・買い物・レジャー・通勤での利用など、ターゲットを絞った周知を実施予定。

⑤会員団体が有する機関誌への掲載

八戸商工会議所が発行する「八戸商工ニュース」8月5日号に掲載。

⑥最寄り施設ホームページへの八戸西SICを利用したアクセス方法の掲載

周辺の宿泊施設及び集客施設(計7施設)に対し、当SICを利用したアクセス方法の掲載を依頼。

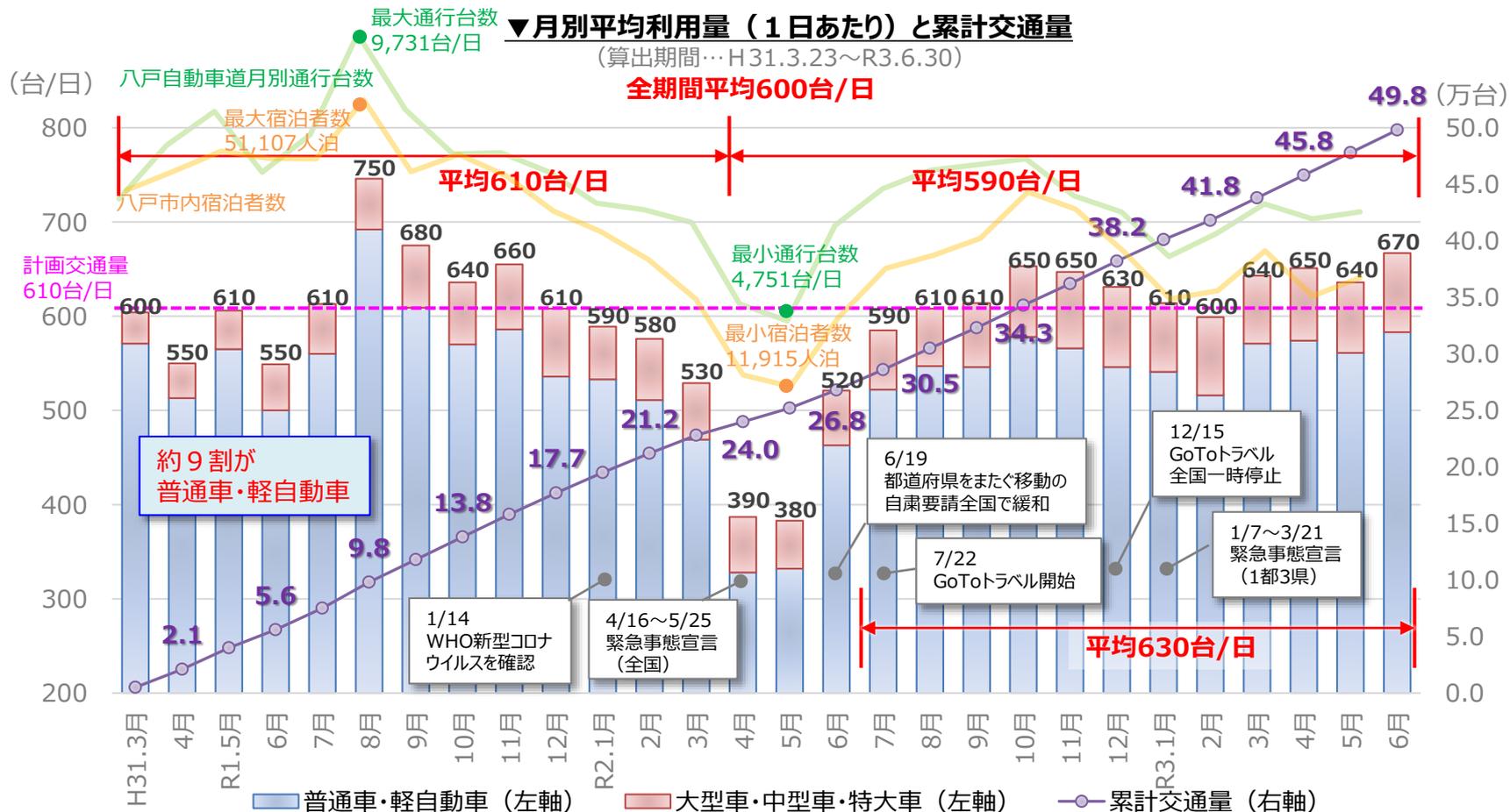
⑦八戸西SICを活用した観光モデルコースの発信

VISITはちのへのホームページに掲載されている観光モデルコースに、当SICの利用を促す記述を掲載。

¹八戸西SICの設置、管理及び運営等について、必要な検討及び調整等を行うことを目的として、市、国、ネクスコ東日本、県、県警、八戸商工会議所、八戸農協、地元町内会をメンバーとして、平成26年6月30日に設立。

供用開始から今年6月末までの利用状況

- 供用開始からR3.6.30までの平均利用交通量は**600台/日**（計画交通量610台/日）。累計交通量は**約50万台**。
- 車種別では、**普通車・軽自動車**が全体の**約9割**を占めている。
- 全国に緊急事態宣言が出されたR2.4～5月が全期間平均を押し下げているものの、**R2.7月以降の平均は630台/日**となり、**コロナ禍前の交通量まで戻ってきている**。



↑平成31年3月23日 15時開通

※月別平均利用量… NEXCO東日本提供の各期間の交通量合計台数を日数で割り戻し、10台単位で四捨五入して算出

※累計交通量… NEXCO東日本提供データより

※八戸自動車道月別通行台数… NEXCO東日本ホームページより

※八戸市内宿泊者数… 青森県統計資料より